

# Ryu's Paper

リュウズ ペーパー

龍華図書館  
2025年1月号  
(隔月発行)  
Vol.44

あけましておめでとうございます。本年も龍華図書館とRyu's paperをよろしくお願いたします。皆様のお役に立てるよう、さらに努力しよう！と新年から気持ちを引き締めて務めていきたいと思ひます。さて、今年最初の『図書館でめぐる郷土』のテーマは「八尾市のなりたち」です。八尾市が「市」として発足したのは昭和23年のことす。市政がどのように始まったのか、その歴史をご紹介します。

シリーズ  
図書館でめぐる郷土  
～八尾市史編～

## 第四十四回 『八尾市のなりたち』

昭和23年(1948年)4月、八尾町、龍華町、久宝寺村、大正村、<sup>にしごり</sup>西郡村の5町村が合併し八尾市が誕生しました。合併の理由には、基礎自治体の財政負担が増えたことが挙げられます。昭和22年(1947年)3月公布の学校教育法によって義務教育機関として新制中学校が発足し、その設置義務を市町村が担うことになりました。戦前から義務教育費(戦前は小学校費)は自治体の財政圧迫の一因となっていました、戦後のインフレで財政状況が悪化するなかで中学校を新設しなければならなくなり、規模の小さな町村は行財政の合理化を図るため自主的に周辺自治体と合併することを選択しました。八尾市の発足にあたって、合併理由に久宝寺村会と龍華町会が「六、三、三制に対する学校建築問題」、大正村会は「自治本体の強化」を挙げています。そして昭和23年5月、八尾市の初代市長を決める選挙で久宝寺村長だった<sup>わかたいくまつ</sup>脇田幾松氏が選ばれ、以降4期15年にわたって脇田氏が八尾市長を務めました。市政発足当時の八尾市の人口は約6万4千人でしたが、令和6年(2024年)現在は約25万9千人と約4倍に増え、市域面積は約19平方キロメートルから41.72平方キロメートルまで拡大しています。

初代八尾市長となった脇田氏が、就任当初から力を入れていたのが市立病院の建設でした。市政施行と同時に日本医療団八尾病院を市立八尾市民病院として受け入れましたが、建物が狭く地権者から移転を求められたため、昭和24年(1949年)、南太子堂2丁目にて新病院の建設が始まり、翌昭和25年(1950年)2月に移転します。昭和28年(1953年)2月には八尾市立病院と名前を改め、後に本館となる病棟が完成しました。その後、平成16年(2004年)に龍華町に再移転し、跡地に建設されたのが現在の龍華出張所・龍華コミュニティセンターと龍華図書館の複合施設です。

そして、脇田氏がもう一つ力を入れたのが上水道の全市給水の実現です。市政施行時点で上水道が整備されていたのは旧八尾町と旧龍華町のみで、それ以外は地域ごとに簡易水道が敷設されている程度でした。そこで、淀川の河水を泉南まで導水しようという大阪府の事業が昭和22年度に再開されたことをきっかけに、上水道敷設のため新たな水源を府営水道に求め、総工費7,340万円をかけて八尾浄水場(現八尾水道局)の拡張、沈殿池・濾過池の増設、排水管の整備等が進められ、昭和27年(1952年)1月に第一次拡張工事が完工し、全市給水が実現しました。但し、給水人口はこの段階では全人口の60%に留まっていたため、その後も工事が続き、昭和35年(1960年)度にはひとり一日平均約200リットルを給水する体制が整いました。そのほか警察署や消防署など公共施設が次々と整備されていき、脇田氏によって八尾市政の礎が築かれていったのです。



### 参考資料

『八尾市史(近代)本文篇』1983年12月 八尾市史編纂委員会/編  
『新版八尾市史 通史編2』2024年2月 八尾市史編纂委員会/編  
八尾市立病院ホームページ >> <https://www.hospital.yao.osaka.jp/>(2024年12月7日確認)  
八尾市ホームページ >> <https://www.city.yao.osaka.jp/>(2024年12月16日確認)

【写真】昭和26年に建て替えられた八尾市役所  
『新版八尾市史 通史編2』より

# 1月のTopics & Information



## -Topics

### カウンター以外でも返却できます！

ご来館なしで、返却ポストや移動図書館、郵送などの返却サービスをご利用いただけます。

#### ❖ 返却ポストに返却する

##### <設置場所>

- ・各図書館入り口の返却ポスト
- ・JR 久宝寺駅前
- ・JR 志紀駅前
- ・JR 八尾駅前
- ・近鉄恩智駅前
- ・Osaka Metro 八尾南駅前
- ・近鉄高安駅前

※DVD・CD、ディスク付き資料、他自治体からの借用本は返却できません。

返却されるまでに日数がかかる場合がありますので、余裕をもってご返却ください。当日図書館に来館される場合は直接図書館にてご返却ください。

#### ❖ 移動図書館で返却する

CD・DVDの返却はできません。

#### ❖ 郵送で返却する

龍華図書館のみ、郵送での返却が可能です。郵送にかかる費用は利用者負担です。事前に龍華図書館までご連絡ください。詳しくは龍華図書館ホームページ>>利用案内>>資料の返却(<https://www.yao-ryugelib.jp/guide/guide.html#siryounohennkyaku>)をご覧ください。

#### ❖ 資料をもう一度借りたいとき

図書館資料の独占を避けるため、翌開館日から2開館日あけてください。返却日以内で予約が入っていなければ1回まで延長が可能です。

#### ❖ ページが破れた・汚れた、資料を紛失したとき

弁償いただくことがあります。雨の日は特に気をつけてお持ちいただくようにお願いします。また、資料を紛失された場合は図書館へお申し出ください。

## -Information イベントのご案内 防災をしよう

～新聞で防災用品を作ってみよう！～

地震のメカニズムや防災方法、防災グッズの作成など、身近にできる防災をワーク形式で学びます。



- 日時…2025年1月19日(日) 14:00～15:30
- 場所…龍華コミセン 3階 集会室
- 対象…どなたでも (小学2年生以下は保護者同伴)
- 定員…30名(申込順)
- 申込…2025年1月5日(日)9:00～

龍華図書館カウンター、電話、FAXにて受付。

## 今月の一冊はコレ!



## 「おもち」

(資料コード:710407362)

監修・料理：入江 亮子 / 出版者：成美堂出版

「つきたてのもちを味わう」「我が家のふるさと風雑煮」「変わり雑煮」「もちをもっと楽しく食べる」の4つのコンテンツからなるレシピ本です。雑穀や生こしょうを使った新しいつきこみもち、パーティで応用が利くディップ、冷蔵庫にある材料で簡単に作れるお雑煮、日本酒にぴったりのもちを使ったおつまみなどの食べ方を紹介します。おもちが余りがちになるこの季節。ぜひ、お手に取って新しい食べ方を発見してみてください。

【表紙画像】出版書誌データベースより



### 編集・発行

八尾市立龍華図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

〒581-0056 大阪府八尾市南太子堂 2-1-45  
TEL 072-922-8007 FAX 072-922-7057  
ホームページ <https://yao-ryugelib.jp/>

### Facebook

情報発信をしていますので、  
いいね！してください。

